

- 道路や鉄道ができて、村の人々の仕事や生活は、どうかわって来たか考えよう。

52-1

村の人々の仕事の変化

年	仕事のしゅるい	田や畑の仕事	工場の仕事 だいくの仕事	店の仕事 銀行の仕事 通しんの仕事 のりもの仕事 役場の仕事など
昭和 35 年		4 3 8 1 人	2 1 3 人	5 4 9 人
" 40 年		3 9 8 9 人	2 3 1 人	5 5 1 人
" 45 年		3 7 4 5 人	5 4 7 人	6 3 3 人
" 50 年		3 2 1 0 人	7 6 2 人	7 1 2 人
" 55 年		2 7 8 2 人	1 1 5 2 人	9 1 4 人
" 60 年		2 6 0 0 人	1 3 0 0 人	1 0 0 0 人
" 65 年		2 5 0 0 人	1 4 0 0 人	1 1 0 0 人

- これからの計画として、いわき^{にいがた}、新潟^{おうだん}をむすぶ東北横断自動車道、須賀川の東がわ、玉川村^{くうこう}にかけて福島空港^{ちいさ}ができる。平田村と都市や工業地域とのむすびつきが、道路や鉄道、空路によってひろがっていく。

52-2

